

宇和島市人口ビジョン（第2期）

1.人口ビジョンの概要

＜趣旨＞第2期人口ビジョンにおいては、時点修正を行うとともに、第1期人口ビジョンにおける分析を活かしつつ、今後目指すべき将来の方向性と人口の将来展望を提示する。
 ＜期間＞第1期：2060年まで → 第2期：2065年まで

2.人口の現状分析

- 国勢調査に基づく推計値（2010年→2015年）：マイナス方向にかい離が生じている。
- 第1期総合戦略による施策を実施する前の数値ではあるが、その後の施策推進後においても人口の減少が続いている。
- ①自然増減：出生数400人下回り・合計特殊出生率1.63（当時）→1.55（県報告）
- ②社会増減：社会移動数△447人（当時）→△494人 ※改善されていない。
- 期間が短い状況においては、効果が現れていない。

3.人口の将来展望

■目指すべき将来の方向性（※第1期引き継ぎ）

人や地域、まちが元気になる魅力的なうわじまづくり

＜時点修正＞

	第1期人口ビジョン	修正内容
修正① 社人研推計値	2010年までの国勢調査に基づく推計値により基準を設定	<u>2015年までの国勢調査に基づく推計値</u> により基準を設定
修正② 合計特殊出生率	2020年に市民が希望する出生率1.9を達成後、2030年に人口が維持される水準2.1に向上	<u>2030年</u> に市民が希望する出生率1.9を達成後、 <u>2040年</u> に人口が維持される水準2.1に向上
修正③ 純移動率（社会移動）	2020年までに転出と転入が均衡（社会移動ゼロ）	<u>2030年</u> までに転出と転入が均衡（社会移動ゼロ）

＜人口の将来展望＞

